

次のとおり一般競争入札に付する。

平成 31 年 1 月 23 日

公立大学法人岩手県立大学理事長 遠藤 達雄

1 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 複写機の賃貸借及び保守 一式（カラー複写機（モノクロ 75ipm 以上、カラー 70ipm 以上）6 台、カラー複写機（モノクロ 70ipm 以上、カラー 70ipm 以上）5 台、カラー複写機（モノクロ 55ipm 以上、カラー 55ipm 以上）13 台、カラー複写機（モノクロ 25ipm 以上、カラー 25ipm 以上）3 台
- (2) 調達件名の特質等 入札説明書による。
- (3) 納入期限 平成 31 年 4 月 1 日（月）
- (4) 納入場所 公立大学法人岩手県立大学理事長の指定する場所
- (5) 入札方法 入札は、1 複写当たりの単価で行うものとする。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 8 に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

2 入札参加者資格

- (1) 本契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者でないこと。
- (2) 次のいずれかに該当すると認められる場合で、その事実があった後 2 年を経過していない者でないこと。
 - ア 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - イ 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - ウ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - エ 監督又は検査の実施に当たり、法人職員の職務の執行を妨げた者
 - オ 正当な理由がなく、契約を履行しなかった者
 - カ 契約の履行に当たり、アからオのいずれかに該当する事実があった後 2 年を経過しない者を代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- (3) (2)のアからカのいずれかに該当する者を入札代理人として使用する者でないこと。
- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更正手続開始の申立て若しくは民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者又は申立てがなされている者（更正計画認可又は再生計画認可の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 岩手県知事が定める物品購入等競争入札参加資格を有し、平成 29・30・31 年度競争入札参加者名簿に登載されている者であること。
- (6) 入札の日において、岩手県から、物品の製造の請負又は物品の買入れに係る指名停止又は文書警告に伴う非指名の措置を受けていない者であること。
- (7) 当該調達に係る保守、点検、修理その他のアフターサービスを納入先の求めに応じて速やかに提供できると認められる者であること。

3 契約条項を示す場所等

- (1) 契約条項を示す場所、入札説明書（複写機仕様書を含む。）の交付場所及び問合せ先 郵便番号 020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52 公立大学法人岩手県立大学事務局総務室管財契約グループ 電話番号 019-694-2002（郵送による入札説明書の交付を希望する者は、A4 判用紙が入る返信用封筒（宛先を明記したもの）及び重量 100 gに見合う郵便料金に相当する郵便切手を添えて申し込むこと。）
- (2) 入札及び開札の日時及び場所 平成 31 年 2 月 6 日（水）午後 4 時 30 分 公立大学法人岩手県立大学本部棟 2 階会議室 2

4 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金 免除
- (3) 入札への参加を希望する者に求められる事項 この一般競争入札への参加を希望する者は、入札説明書に示す仕様審査に必要な書類を平成 31 年 1 月 30 日（水）午後 5 時まで 3（1）の場所に提出しなければならない。また、入札日の前日までの間において、公立大学法人岩手県立大学理事長から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。
- (4) 入札への参加 （3）により提出された書類を審査した結果、入札説明書に示す仕様を満たすと認められた者に限り入札に参加できるものとする。
- (5) 入札の無効 次のいずれかに該当する入札書は、これを無効とする。
 - ア この公告及び入札説明書に示した競争に参加する資格のない者が提出したもの
 - イ 調達件名及び入札金額のないもの
 - ウ 入札参加者の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印のないもの又は判然としないもの
 - エ 代理人が入札する場合は、入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のないもの又は判然としないもの（記載のない事項又は判然としない事項が、入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）又は代理人であることの表示である場合には、正当な代理人であることが委任状その他で確認されたものを除く。）
 - オ 調達件名に重大な誤りがあるもの
 - カ 入札金額の記載が不明確のもの
 - キ 入札金額の記載を訂正したもので、その訂正について押印していないもの
 - ク この公告及び入札説明書に示した入札参加者等に要求される事項を履行しなかった者が提出したもの
 - ケ その他入札に関する条件に違反したもの
- (6) 契約書作成の要否 要
- (7) 別に定められた予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (8) その他 詳細は、入札説明書による。